



毎月25日
月1回発行
定価 100円

発行所
新みやぎ社
日本共産党
宮城県委員会
機関紙発行所
仙台市青葉区一番町
一丁目12-25
電話(022)267-1511
http://www.jpc-miyagi.net/

日本共産党各地区委員会

仙山西地区委員会
(022) 225-2920
仙台東地区委員会
(022) 253-7471
塩釜地区委員会
(022) 364-3222
東部地区委員会
(0225) 22-6335
仙南地区委員会
(0223) 22-4036
北部地区委員会
(0229) 22-1252

女川原発 県民投票条例制定の直接請求

11万超の署名簿と請求書を県に提出

みんなで決める会



8日 条例制定請求書を提出する多々良氏

「女川原発再稼働の是非をみんなで決める県民投票を実現する会」は8日、東北電力女川原発2号機再稼働の是非を決める住民投票条例制定を求める「条例制定請求書」と11万1743人分の署名簿を県に提出しました。

「女川原発再稼働の是非をみんなで決める県民投票を実現する会」は8日、東北電力女川原発2号機再稼働の是非を決める住民投票条例制定を求める「条例制定請求書」と11万1743人分の署名簿を県に提出しました。



ズラリ並んだ44箱の署名簿

女性後援会が総会・つどい開催

「紙さん、ふなやまさんと一緒にがんばるぞ!!」



9日 女性のつどいで報告する紙参院議員

宮城県の党女性後援会の総会・つどいが9日に仙台市内で開かれ、80人を超す女性らが参加。紙参院議員と県議、仙台市議候補が勢ぞろいし、勝利に向けた決意の拍手に包まれました。佐藤道子共同代表は「カギ

紙参院議員は、通常国会がスタートし、毎月勤労統計の不正という重大な問題の追及が始まったと強調。平和と憲法9条、原発の再稼働、農業をめぐる問題と対決点はたくさんあると指摘しました。国連が「家族農業の10年」を定め、それが世界の



女性のつどいに参加した候補者が勢ぞろいでガッツポーズ



2日 質問に答える紙参院議員

東日本大震災から間もなく8年となる2日、党宮城県委員会が「災害シンポ」を仙台市で開催。紙参院議員が講演

主権者挨拶で、ふなやま由美参院宮城選挙区候補は活発な議論を呼びかけ、女川原発をめぐる県民投票をめざす「みんなで決める会」の多々良代表と県民センターの小川静治事務局長が連帯の挨拶をしました。

紙参院議員は、阪神淡路大震災を契機にした国民運動で、私有財産への支援を拒んできた国の姿勢を

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

災害シンポ

各分野から8人が報告し、熱心に交流



提出後、報道陣に囲まれる多々良氏

東日本大震災から間もなく8年となる2日、党宮城県委員会が「災害シンポ」を仙台市で開催。紙参院議員が講演

主権者挨拶で、ふなやま由美参院宮城選挙区候補は活発な議論を呼びかけ、女川原発をめぐる県民投票をめざす「みんなで決める会」の多々良代表と県民センターの小川静治事務局長が連帯の挨拶をしました。

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

紙参院議員は、被災者の医療関係者は、被災者の医療費窓口負担免除打

仙台湾重油流出事故 被害者補償へ県は支援を

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

仙台湾で1月20日に発生した貨物船の重油流出事故で、党議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団は12日、事故発生時の初動対応と被害事業者への救済措置について、県の関係部局への聞き取り調査をしました。

同事故は、流出した重油が港の外に出て、七ヶ浜の養殖ノリに付着し、今季のノリの出荷ができず、被害総額は15億円にも。聞き取りでは、20日夜、宮城海上保安部から県への第一報が、「夜間のため、被害状況不明」の内容で、職員は「この時点で流出状況の全体把握はできない」と判断し、翌朝上司に報告しました。

藤原益栄多賀城市議

藤原益栄多賀城市議

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

宮城県議団・多賀城市議団・七ヶ浜町議団が聞き取り調査

「徴兵制や国家総動員体制は許さない」

県民集会とデモ 中野晃一上智大教授が講演



11日 集会後にデモ行進する参加者

「建国記念の日」の11日、「信教・思想・報道の自由を守る宮城県民集会」が仙台市で開かれ、市民団体や労働組合、市民団体など幅広い50団体でつくる靖国神社国家管理反対県連絡会が主催。参加した630人の市民は集会後、「平和憲法を生かそう」などと訴え、市内中心部をデモ行進しました。

中野氏は、安倍首相の「自衛隊員募集に都道府県の6割が協力を拒否している」との自民党大会での発言に対し、個人情報である生徒の名簿を提出しないだけだと指摘。「徴兵制」「国家総動員体制」をつくりたい安倍首相の本音が透けて見えると批判。冷戦崩壊後の歴史、自民党政権を振り返り、小選挙区制導入と世代交代が重なり、自民党の劣化と極右化が進んだと分析。安倍政権を終わらせるため、対話では「押し付けず発信し続けること」「相手の話を聞き、安倍政権の政策が持続可能なものか考えてもらうことが大切」と訴えました。

●石巻「新春のつどい」に紙智子参院議員●

「三浦一敏県議押し上げ、9人の県議団へ」

参院選と県議選の勝利を祝う2日、石巻市内で党「新春のつどい」が開かれました。

紙智子参院議員は、安倍政権を「種族法廃止や漁業法の改定で大企業優先の政策に切り、農民・漁民をないがしろにする亡国政治」と批判。嘘ごまかしの安倍政治とサヨナラするチャンスが今年の参院選と述べ、4選をめざす決意を語りました。

東日本大震災の被災者家賃の軽減、災害援護資金返済の手続き支援など



2日 声援に応える紙議員と三浦県議

三浦県議は「共産党ならではのネットワークで道路や架橋の改善、自然公園整備など取り組んできました。要望に応え全力をあげる」と決意表明しました。ふなやま由美参院宮城県選挙区候補のメッセージが紹介されました。

地方議員研修会を開催 松島

宮城県委員会では1月23・24日、松島町で地方議員研修会を開き、地方議員や候補者ら計60人参加しました。23日は、党中央委員会農林・漁民局長の橋本正一、農政をめぐる講演や、国保問題、水道民営化問題の報告を受けて議論。

橋本氏は、安倍農政が、対外的には歯止めなき輸入自由化、国内的には企業参入最優先の亡国

の農政だと批判。その結果、基幹的農業従事者の高齢化と減少を招き、農村が危機的状況に陥っていると報告。国連が「家族農業の10年」を定め、若者に見られる「田園回帰」など国民意識の変化や再生への新たな動きを紹介。地方議会として自由化路線に反対し、担い手を確保・育成する政策の具体化を訴えました。

長澤清光県常任委員が、党の「国保政策」を県に即して解説し、内藤隆司県議が、村井嘉浩知事が進める水道事業民営化とのたたかひの展望を報告しました。

24日は、中島康博委員長が「第5回中央委員会総会決定の中心課題について」と題して報告。その後、多くの議員が発言し、活動交流を行いました。

寄稿



私が体験した戦時中の小学校 その④

高橋 節雄(85歳)

◆おいしい水菓と仮病の話

ある時、学校で看護婦さんに腹痛を訴えたら、さっそく水菓をくれました。「もう一杯」と言いたくなるほどうまかったので、その後も何回か仮病で飲んだことがありますが。級友も腹痛を訴えていたら、疑い出したらしい看護婦さんは、体温を測ったり、脈拍を数えたりして級友の様子をうかがい、薬をくれなくなりました。私は、仮病を見抜かれたと思い、それからはやめることにしました。

◆配給された一個のボール

ある体育の時間のこと。ボールが破れてしまった時、先生が「ボールは全校に一個しかない。修理する材料も道具もない。これからは、ボールを使う授業はできない」と言ったことがありました。

それから一年ほど過ぎた頃の朝礼の時、校長先生が言いました。「今日は、とてもうれしいことを知らせます。大東亜共栄圏の仏印(フランス領インドシナ。現在のベトナム・ラオス・カンボジア地域)のゴムで作ったボールが一個、学校に配給されました。これは、兵隊さんのおかげです。兵隊さんにお礼をしましょう」という話です。このあと教頭先生の発声で、全校生約900人が次のように唱和させられました。

「二億一心火の玉となつてー!」

「欲しがりません、勝つまでは!」

◆持ち帰った紅白餅とみかん

毎年、何かの記念日には、紅白の餅とみかん一個が、生徒全員に配られました。これを知っている長期欠席の級友もこの日は必ず登校しました。先生は、大きな声で「〇男も〇子もみんな来た。しばらくぶりで全員そろったぞ。よかったなあ」と大変うれしそうでした。儀式が終わると、みんな餅とみかんを家に持って帰りました。貧しい家の級友は、弟や妹にも食べさせたのです。久しぶりにそれを食べた弟や妹たちは、「兄ちゃんが学校でもらった餅とみかんを食べたよ!!」「私も

よ!」などと近所の人たちに話していました。

◆五・六年生は大事な働き手

秋田では有名な大平山の近くまで行軍し、山の麓で六年生が先頭になり、五年生が続き、全員が列縦隊になって父さんたちのいるところをめざして登りました。父さんたちは、のこぎりで木を30cmほどの長さに切り、六年生から五年生へとリレー式に木を麓までおろし、そこからまた父さんたちが馬車で学校へ運び、ストーブの薪にしました。当時、父さんや兄さんたちは、赤紙で招集されたり、軍の工場に強制動員され、やがて女学校の姉さんたちも強制動員されたので、小学校高学年は大切な働き手だったので。

◆帰り道の渋柿と便秘の話

級友の〇君が栄養失調のため長期病休になったので、先生がみんなに「ジャガイモの皮だけでもいいから母さんに持って来てくれ」と言いました。私の母は、「皮だけでは食べられないよ」と言って子イモをくれました。私のクラスでは、小さなバケツ一個にほんの少しイモが入っているだけだったと思えます。

通学路の途中に柿の木があって板塀を越えて枝が伸び、柿の実が鈴なりでした。学校帰りに級友が馬になり、その上に立った級友が実を取り、一個ずつ分けたのですが、渋くてみんな顔をしかめてほんの少し食べただけでした。

翌朝、私はひどい便秘で休みました。あまりにも苦しくて母に本当のことを言ったら、母はさつそく「おまる」を出し、箸で少しずつ出してくれました。このことがあってから、私は母のことをずっと好きになりました。

その翌日、学校で級友たちに母の話を話したら、柿を食べた級友たちの母さんもみな同じことをしていたのです。一人だけ割りばしが途中で折れたと言ったとたん、みんな腹を抱え「涙が出るよ!」「腹が痛いよ!」などと大笑いしました。



(つづく)



1月24日 懇談する党市議団と教育長ら

教職員の長時間労働是正を「提言」

党パンフレットを届けながら

党仙台市議団が教育長と懇談

党仙台市議団は1月24日、市教育委員会を訪れ、党の提言「教職員を増やし、異常な長時間労働の是正を——学校をよりよい教育の場に」パンフレットを佐々木洋教育長に届け、懇談しました。

嵯峨サタ子市議団長は、「教職員の長時間労働は限界。教育にも悪影響を及ぼしている」と指摘。教員の持ち時間数の上限を定め、定数増、業務削減、残業代の支払いと規制、非正規職員の正規化など、提言の趣旨を説明。「国のやるべきことを含めての『提言』ですが、市としてもぜひ活用してほしい」と訴えました。

教育長は、「教員定数増や予算確保は、市も国に求めている。方向性は一致している」と答えました。嵯峨市議らは、定数増は党も国に求めると述べ、小学校での35人以下学級の拡充など、市ができることを進めてほしいと訴えました。